



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年1月28日

上場会社名 今村証券株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7175 URL <https://www.imamura.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 今村直喜  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 吉田栄一 (TEL) 076-263-5222  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,417	43.3	3,399	43.7	1,169	216.5	1,195	208.1	744	206.7
2020年3月期第3四半期	2,384	5.7	2,365	5.6	369	9.4	388	11.1	242	12.3
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益							
	円 銭		円 銭							
2021年3月期第3四半期	280.06		—							
2020年3月期第3四半期	91.31		—							

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

## (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	自己資本規制比率
	百万円	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期第3四半期	19,330	9,398	48.6	3,533.24	717.4
2020年3月期	15,369	8,580	55.8	3,225.72	701.1
(参考) 自己資本	2021年3月期第3四半期	9,398百万円	2020年3月期	8,580百万円	

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	22.50	22.50
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2021年3月期末の配当予想額は未定であります。

## 3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、投資家の皆様の投資判断に有用な業績予想を行うことが困難であるため、業績予想を開示しておりません。これに代えて、四半期及び通期の業績速報値を開示いたします。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期3Q	2,660,000株	2020年3月期	2,660,000株
2021年3月期3Q	109株	2020年3月期	82株
2021年3月期3Q	2,659,912株	2020年3月期3Q	2,659,918株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあるため、業績予想の開示を行っておりません。このため、配当予想についても開示を行っておりません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 参考資料	8
(1) 受入手数料の内訳	8
(2) トレーディング損益	8
(3) 株券売買高（先物取引を除く）	9
(4) 引受け・募集・売出しの取扱高	9
(5) 自己資本規制比率	9
(6) 損益計算書の四半期推移	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国の景気は、新型コロナウイルス感染拡大によりヒト・モノの移動が制限される等経済活動が停滞し、依然として厳しい状況が続いております。

国内の株式市場では、4月に18,686円で始まった日経平均株価は、緊急経済対策への期待感等により上昇し、6月に23,000円を突破しました。その後は21,000円台まで下落する場面がありましたが、米株高等により上昇し8月には新型コロナウイルス感染拡大以前の水準である23,000円台を回復しました。8月末の安倍晋三首相の辞任や9月の菅義偉新政権の誕生等を経て、10月末まで23,000円前後で推移する底堅い展開が続きました。11月に入り、米大統領選後も堅調な米国株や国内企業の決算発表が好感され日経平均株価は急上昇し、ワクチン開発への期待も加わり上げ幅を広げました。12月29日には一時27,602円を付けバブル崩壊後の高値を30年ぶりに更新しました。翌日の大納会で日経平均株価は27,444円で引け、当第3四半期を終えました。

このような状況の中、当社は地域密着型の対面営業を行う証券会社として、株式営業や債券販売、投資信託販売を中心に営業を展開しました。株式営業においては、「情報シャトル特急便」、「Imamura Report」等当社作成の情報誌に加え、専門調査機関の作成するレポートによる情報提供をはじめ、お客様のニーズにお応えする提案・サポート等を積極的に行いました。また、12月には石川県に本社を置く株式会社ビーイングホールディングスのIPOに際し、引受証券会社として参加しました。債券販売においては、他社株転換条項付円建社債や日経平均株価連動円建社債の販売を継続的に推進するとともに、福井県債や北陸電力債も取り扱いました。投資信託販売においては、世界新時代株式ファンド（資産成長型）をはじめ多種類の投資信託を取り扱いました。その他、定時定額に投資信託を買い付けの投信積立やつみたてNISAを積極的に提案し、顧客層の拡大と証券投資普及を図りました。

なお、当社は経営戦略の一つとして「新規顧客の獲得」を掲げ、その指標として5年間で15,000口座の新規顧客の獲得を目指し、単年度においては3,000口座以上の獲得を目安としております。当第3四半期累計期間においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として不特定の方々への飛び込み訪問による新規顧客の獲得を控える等、従来の営業活動が制限される厳しい状況でしたが、単年度における進捗率は91.4%（前第3四半期累計期間は85.5%）と順調に推移しております。第3四半期累計期間における目標値である75%を上回ることができたのは、電話による接触を幅広く行うとともに、既存顧客から証券投資に関心をお持ちの方を紹介していただく等、顧客基盤の拡大を図った結果であります。また、当社は2022年4月に敦賀支店の新設を計画しており、福井県嶺南地区における新規顧客の獲得にも注力しております。

その結果、当第3四半期累計期間の営業収益は34億17百万円（前年同期比43.3%増）、純営業収益は33億99百万円（同43.7%増）、経常利益は11億95百万円（同208.1%増）、四半期純利益は7億44百万円（同206.7%増）となりました。

当第3四半期累計期間の主な収益、費用の状況は次のとおりであります。

#### (受入手数料)

当第3四半期累計期間の受入手数料の合計は33億74百万円（前年同期比45.0%増）となりました。その内訳は次のとおりであります。

##### ・委託手数料

株券に係る委託手数料は16億43百万円（同68.0%増）となりました。受益証券等を含めた委託手数料の合計は、16億69百万円（同68.9%増）となりました。

##### ・引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料

引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料は14億76百万円（同25.2%増）となりました。

##### ・募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料

募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料は1億38百万円（同325.9%増）となりました。

##### ・その他の受入手数料

その他の受入手数料は88百万円（同29.9%減）となりました。

#### (トレーディング損益)

トレーディング損益は10百万円（前年同期比57.6%減）となりました。

#### (金融収支)

金融収益が33百万円（前年同期比1.4%増）、金融費用が18百万円（同1.9%減）となった結果、差し引き金融収支は15百万円（同5.6%増）となりました。

(販売費・一般管理費)

販売費・一般管理費は22億29百万円（前年同期比11.7%増）となりました。

当第3四半期累計期間の受入手数料の合計は33億74百万円（前年同期比45.0%増）で、その商品別内訳は、株券16億47百万円（同67.8%増）、債券14億76百万円（同25.2%増）、受益証券2億28百万円（同101.3%増）、その他21百万円（同58.8%減）であります。その他の部門においては前年同期に比べ手数料が減少しましたが、株券部門、債券部門及び受益証券部門においては前年同期に比べ手数料が増加しました。その結果、当社が採用する経営指標である経費カバー率は目標とする80%に迫る79.3%（前第3四半期累計期間は69.9%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ39億60百万円増加し、193億30百万円となりました。

現金・預金が18億51百万円、預託金が9億75百万円、信用取引資産が7億27百万円、約定見返勘定が94百万円、募集等払込金が87百万円それぞれ増加し、短期差入保証金が42百万円減少したこと等により流動資産は37億23百万円増加し、157億29百万円となりました。投資有価証券が1億91百万円増加したこと等により固定資産は2億37百万円増加し、36億1百万円となりました。

(負債)

預り金が21億63百万円、信用取引負債が5億37百万円、受入保証金が2億1百万円、未払法人税等が1億26百万円、繰延税金負債が85百万円それぞれ増加し、賞与引当金が92百万円減少したこと等により負債合計は31億42百万円増加し、99億32百万円となりました。

(純資産)

利益剰余金が6億85百万円増加し、評価・換算差額等が1億32百万円増加したこと等により純資産は8億17百万円増加し、93億98百万円となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社の業績は、経済情勢や市場環境の変動による影響を大きく受ける状況にあり、投資家の皆様の投資判断に有用な業績予想を行うことが困難であるため、業績予想を開示しておりません。

これに代えて、四半期及び通期の業績速報値を決算数値が確定したと考えられる時点で速やかに開示しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	5,743,685	7,595,404
預託金	3,902,045	4,877,122
顧客分別金信託	3,880,000	4,850,000
その他の預託金	22,045	27,122
約定見返勘定	3,516	97,937
信用取引資産	2,036,005	2,763,809
信用取引貸付金	1,942,729	2,567,728
信用取引借証券担保金	93,275	196,081
募集等払込金	25,119	113,093
短期差入保証金	193,245	150,822
前払費用	18,842	33,755
未収収益	48,263	66,712
その他の流動資産	35,386	31,174
貸倒引当金	△617	△776
流動資産計	12,005,493	15,729,054
固定資産		
有形固定資産	2,522,390	2,574,130
建物(純額)	1,400,109	1,396,714
器具備品(純額)	110,617	105,166
土地	1,011,663	1,072,249
無形固定資産	13,849	13,825
ソフトウェア	3,560	3,591
電話加入権	9,438	9,438
その他	850	795
投資その他の資産	828,125	1,013,457
投資有価証券	793,037	985,003
長期差入保証金	7,338	7,272
長期前払費用	1,994	1,628
その他	25,756	19,553
貸倒引当金	△1	△1
固定資産計	3,364,365	3,601,413
資産合計	15,369,859	19,330,468

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	1,174,207	1,712,167
信用取引借入金	1,055,187	1,476,782
信用取引貸証券受入金	119,019	235,384
預り金	3,789,127	5,952,913
顧客からの預り金	3,299,587	4,359,797
その他の預り金	489,539	1,593,116
受入保証金	780,980	982,934
未払金	74,785	144,070
未払費用	28,981	59,826
未払法人税等	199,437	326,007
賞与引当金	230,580	137,760
役員賞与引当金	56,660	62,900
流動負債計	6,334,759	9,378,580
固定負債		
繰延税金負債	41,544	127,163
退職給付引当金	12,100	15,255
役員退職慰労引当金	384,179	395,235
固定負債計	437,824	537,655
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	16,164	15,232
商品取引責任準備金	958	958
特別法上の準備金計	17,122	16,190
負債合計	6,789,706	9,932,425
純資産の部		
株主資本		
資本金	857,075	857,075
資本剰余金		
資本準備金	357,075	357,075
資本剰余金合計	357,075	357,075
利益剰余金		
利益準備金	125,000	125,000
その他利益剰余金		
別途積立金	6,200,000	6,200,000
繰越利益剰余金	713,274	1,398,364
利益剰余金合計	7,038,274	7,723,364
自己株式	△124	△159
株主資本合計	8,252,300	8,937,354
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	327,852	460,687
評価・換算差額等合計	327,852	460,687
純資産合計	8,580,152	9,398,042
負債・純資産合計	15,369,859	19,330,468

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	2,327,326	3,374,043
委託手数料	988,806	1,669,792
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	1,179,233	1,476,925
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	32,506	138,436
その他の受入手数料	126,779	88,888
トレーディング損益	23,756	10,069
金融収益	33,362	33,839
<b>営業収益計</b>	<b>2,384,445</b>	<b>3,417,953</b>
金融費用	18,590	18,245
<b>純営業収益</b>	<b>2,365,854</b>	<b>3,399,707</b>
<b>販売費・一般管理費</b>		
取引関係費	179,915	173,916
人件費	1,459,148	1,676,314
不動産関係費	63,548	67,966
事務費	46,031	53,464
減価償却費	97,452	89,080
租税公課	40,224	52,142
貸倒引当金繰入額	△93	159
その他	109,976	116,763
<b>販売費・一般管理費計</b>	<b>1,996,206</b>	<b>2,229,807</b>
営業利益	369,648	1,169,900
営業外収益	19,721	25,976
営業外費用	1,344	565
<b>経常利益</b>	<b>388,024</b>	<b>1,195,311</b>
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	—	89
投資有価証券売却益	—	2,448
金融商品取引責任準備金戻入	3	931
<b>特別利益計</b>	<b>3</b>	<b>3,469</b>
<b>特別損失</b>		
固定資産除売却損	439	3,428
商品取引責任準備金繰入額	0	0
<b>特別損失計</b>	<b>439</b>	<b>3,428</b>
<b>税引前四半期純利益</b>	<b>387,588</b>	<b>1,195,352</b>
法人税、住民税及び事業税	117,722	422,980
法人税等調整額	27,002	27,434
法人税等合計	144,724	450,414
<b>四半期純利益</b>	<b>242,864</b>	<b>744,938</b>



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 参考資料

(1) 受入手数料の内訳

① 科目別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減率	前事業年度
委託手数料	988,806	1,669,792	68.9%	1,337,493
(株 券)	( 978,382)	( 1,643,765)	( 68.0)	( 1,313,462)
(受益証券)	( 10,423)	( 25,955)	( 149.0)	( 24,031)
(そ の 他)	( -)	( 71)	( -)	( -)
引受け・売出し・特定投資 家向け売付け勧誘等の 手数料	1,179,233	1,476,925	25.2	1,664,917
(株 券)	( -)	( 726)	( -)	( -)
(債 券)	( 1,179,233)	( 1,476,199)	( 25.2)	( 1,664,917)
募集・売出し・特定投資 家向け売付け勧誘等の取 扱手数料	32,506	138,436	325.9	66,858
(株 券)	( 85)	( 22)	( △74.1)	( 132)
(債 券)	( 35)	( 51)	( 47.3)	( 65)
(受益証券)	( 32,386)	( 138,362)	( 327.2)	( 66,660)
その他	126,779	88,888	△29.9	158,889
(株 券)	( 3,128)	( 2,993)	( △4.3)	( 4,239)
(債 券)	( 5)	( 2)	( △60.3)	( 7)
(受益証券)	( 70,683)	( 64,119)	( △9.3)	( 91,773)
(そ の 他)	( 52,961)	( 21,773)	( △58.9)	( 62,869)
合 計	2,327,326	3,374,043	45.0	3,228,159

② 商品別内訳

(単位：千円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	981,596	1,647,507	67.8%	1,317,834
債券	1,179,273	1,476,253	25.2	1,664,989
受益証券	113,494	228,437	101.3	182,465
その他	52,961	21,845	△58.8	62,869
合 計	2,327,326	3,374,043	45.0	3,228,159

(2) トレーディング損益

(単位：千円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	3,083	4,272	38.6%	4,585
債券	17,833	3,997	△77.6	19,822
その他	2,840	1,800	△36.6	3,600
合 計	23,756	10,069	△57.6	28,008

(3) 株券売買高 (先物取引を除く)

(単位：千円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減率	前事業年度
株券	111,657,006	188,861,468	69.1%	145,891,901
(受託)	( 111,464,850)	( 188,656,011)	69.3	( 145,628,324)
(自己)	( 192,155)	( 205,456)	6.9	( 263,577)

(4) 引受け・募集・売出しの取扱高

(単位：千円)

		前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	増減率	前事業年度
引受高	株券 (金額)	—	13,800	—%	—
	債券 (額面金額)	29,581,803	36,406,700	23.1	44,284,803
募集・売出しの取扱高	株券 (金額)	2,337	14,405	516.4	3,692
	債券 (額面金額)	29,594,143	36,432,580	23.1	44,313,163
	受益証券 (額面金額)	50,306,991	77,805,930	54.7	74,168,775

(注) 募集・売出しの取扱高は、売出高及び私募の取扱高を含んでおります。

(5) 自己資本規制比率

		前第3四半期 会計期間末	当第3四半期 会計期間末	前事業年度末
基本的項目(千円)		(A) 8,154,506	8,937,354	8,192,451
補完的項目(千円)	その他有価証券評価差額 (評価益)等	437,898	460,687	327,852
	金融商品取引責任準備金等	17,041	16,190	17,122
	一般貸倒引当金	690	776	617
		(B) 455,630	477,654	345,592
控除資産(千円)		(C) 2,742,836	2,789,562	2,750,271
固定化されていない自己資本(千円) (A) + (B) - (C)		(D) 5,867,300	6,625,446	5,787,772
リスク相当額(千円)	市場リスク相当額	163,383	168,418	134,727
	取引先リスク相当額	55,062	65,941	48,219
	基礎的リスク相当額	621,147	689,048	642,518
		(E) 839,592	923,408	825,465
自己資本規制比率(%) (D) / (E) × 100		698.8	717.4	701.1

(注) 金融商品取引法第46条の6第1項の規定に基づき、金融商品取引業等に関する内閣府令の定めにより算出したものであります。

(6) 損益計算書の四半期推移

(単位：千円)

	前第3四半期 会計期間	前第4四半期 会計期間	当第1四半期 会計期間	当第2四半期 会計期間	当第3四半期 会計期間
	自2019.10.1 至2019.12.31	自2020.1.1 至2020.3.31	自2020.4.1 至2020.6.30	自2020.7.1 至2020.9.30	自2020.10.1 至2020.12.31
	金額	金額	金額	金額	金額
営業収益					
受入手数料	907,368	900,832	967,000	1,100,195	1,306,848
委託手数料	369,467	348,687	579,084	525,485	565,222
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	477,744	485,684	334,851	519,913	622,161
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	15,771	34,351	24,605	25,513	88,317
その他の受入手数料	44,385	32,109	28,458	29,283	31,146
トレーディング損益	688	4,251	3,700	4,354	2,014
金融収益	11,018	10,193	9,886	11,145	12,807
営業収益計	919,076	915,277	980,586	1,115,696	1,321,670
金融費用	5,812	5,345	5,403	5,887	6,955
純営業収益	913,263	909,932	975,182	1,109,809	1,314,715
販売費・一般管理費					
取引関係費	57,694	64,098	54,636	59,875	59,404
人件費	516,042	533,600	530,520	550,100	595,693
不動産関係費	20,893	22,726	19,681	25,041	23,243
事務費	14,494	16,598	17,563	18,247	17,653
減価償却費	33,566	32,712	28,412	29,613	31,054
租税公課	13,506	16,474	16,024	17,931	18,186
貸倒引当金繰入額	△29	△73	130	46	△18
その他	34,759	38,738	36,896	44,340	35,526
販売費・一般管理費計	690,928	724,875	703,864	745,196	780,745
営業利益	222,334	185,056	271,317	364,613	533,969
営業外収益	7,706	2,766	12,629	3,066	10,280
営業外費用	△774	8,163	551	5	7
経常利益	230,816	179,659	283,395	367,673	544,242
特別利益	—	3,597	4,372	2,448	△3,350
特別損失	△7,812	8,523	0	1,384	2,043
税引前四半期純利益	238,628	174,733	287,767	368,736	538,848
法人税、住民税及び事業税	54,595	125,031	53,660	191,406	177,913
法人税等調整額	29,108	△48,092	39,000	△40,843	29,276
法人税等合計	83,704	76,939	92,661	150,562	207,190
四半期純利益	154,923	97,793	195,105	218,173	331,658